



琴清苑だより

発行：社会福祉法人 双葉会
介護老人福祉施設 琴清苑
編集：広報委員会

〒198-0212 東京都西多摩郡奥多摩町氷川1099
TEL 0428-83-3932 FAX 0428-83-3706
URL <http://www.futabakai.or.jp>
e-mail kinseien@futabakai.or.jp

第40号



紫陽花 高橋不動にて

三十三年目の
開苑記念日を迎えました

『ひとり歩きする話』

琴清苑 生活相談員 小川 栄喜

昨年度末までは、いわゆる派遣切りなどの職を失う話題が世間を賑わしていました。介護福祉施設の人手不足もその渦中にありました。年度が代わると、新型インフルエンザの話題で持ち切りになり、就職難の話は何処へ行ってしまったのかと言う感じですが、新型インフルエンザは治まった訳ではありません。しかし、話題は、総選挙へと移り、8月になれば、裁判員制度による裁判が実際に開始される為、しばらくはその話題が世間を賑わす事でしょう。秋も深まると総選挙が一段落して、裁判員制度も落ち着いて来ると思われます。そうすると、現在では感染者が日本中で報告されながら、なりを潜めている新型インフルエンザの話題がここぞとばかりに復活して来ると、話はあつと言う間に大きくなり、その事で打らのめされる者が出て来ると、余計に弱い者イジメの様に、面白がって羨い掛かって来ました。話題が冷めると、弱い者が打らのめされた事など何も無かったかの様に次の話題を探して歩き出します。

今後、新型インフルエンザが流行って来ますと、間違い無く、福祉施設にも目が向けられます。今回ダメージを受けた旅館業などと違い、福祉施設は休業する訳には行かず、通常業務を続けながら、利用者の安心した生活を守ると言う大事な使命を担っています。

これから秋に向けて、騒ぎが始まらない内に、対策を講じて行きたいと考えています。しかし、ちよっととした事で、あの施設がと言う話が、あつと言う間に、ひとり歩きを始め、その話は世間が面白がる方向へ大きく膨らんで行き、やがて騒ぎとなります。

ひとり歩きする話は、必ず大きくなり、言う側は面白く、言われる側は弱った話になります。何事においてもそうですが、面白くなる話が、一人歩きしない様に引き締めて、施設と利用者の生活を守って行きたいと考えております。

平成20年度琴清苑事業報告・決算報告(抜粋)

総括

平成20年度は、昨年の福祉サービス第三者評価結果を重視し、法人全体の『中・長期経営計画』を策定しました。この中において琴清苑の全面改築時期を平成30年度と明確にし、資金面についても改築積立金の積立を開始した節目の年度となりました。また、東京都指導検査が二年ぶりに行われ、介護報酬・指定基準(栄養マネジメント・機能訓練加算)の認識の誤りから平成17年10月に遡っての返還金を生じるという結果を招いてしまいました。これらは介護報酬・指定基準の詳細についての認識不足によるものであり、二度と同じ過ちを犯すことのないよう全職員一丸となって資質の向上に取り組んでいるところです。

処遇面においては、職員の努力により年間の施設利用率98.28%、平均要介護度4.22と、年頭に目標として掲げた目標値、利用率98%・介護度4の実績を残すことができました。職員の利用者に対する柔軟な対応は大きく評価したいところです。今後は上記の数値を維持・継続していくことが必要であると考えています。

また、利用者の快適な生活を目標に、第三者評価の受審、職員の資質の向上、リスクマネジメント問題、苦情処理体制の充実、サービスの質の向上、身体拘束廃止の徹底、ホームページ・広報誌による情報公開の充実に積極的に取り組み、成果を挙げました。

なお、各部門については以下のとおり実施しました。

※ 詳細は事業報告書をご一読ください。

財産目録	
資産・負債の内訳	琴清苑
I 資産の部	***
1. 流動資産	***
流動資産合計	243,715,825
2. 固定資産	***
固定資産合計	345,516,727
資産合計	589,232,552
II 負債の部	***
1. 流動負債	***
流動負債合計	56,722,664
2. 固定負債	***
固定負債合計	24,639,938
負債合計	81,362,602
差引純資産	507,869,950

貸借対照表		
	琴清苑会計	
	借方	貸方
流動資産	243,715,825	
固定資産	345,516,727	
資産の部合計	589,232,552	
流動負債		56,722,664
固定負債		24,639,938
負債の部合計		81,362,602
基本金		201,587,727
国庫補助金等特別積立金		44,310,923
その他の積立金等		95,113,014
次期繰越活動収支差額		166,858,286
純資産の部		507,869,950
負債・純資産の部合計		589,232,552

収支計算書	
勘定科目	琴清苑会計
経常活動収入計①	375,519,360
経常活動支出計②	363,615,382
経常活動資金収支差額③(①-②)	11,903,978
施設整備等収入計④	0
施設整備等支出計⑤	391,440
施設整備等資金収支差額⑥(④-⑤)	-391,440
財務活動等収入⑦	32,004,000
財務活動等支出⑧	46,638,220
財務活動等資金収支差額⑨(⑦-⑧)	-14,634,220
当期資金収支差額合計⑩(③+⑥+⑨)	-3,121,682
前期末支払資金残高⑪	190,114,843
当期末支払資金残高⑫(⑩+⑪)	186,993,161

事業活動計算書	
勘定科目	琴清苑会計
事業活動収入計①	373,677,717
事業活動支出計②	373,261,062
事業活動収支差額③(①-②)	416,655
事業活動外収入計④	3,598,762
事業活動外支出計⑤	3,864,446
事業活動外収支差額⑥(④-⑤)	-265,684
経常収支差額⑦(③+⑥)	150,971
特別収入計⑧	32,004,000
特別支出計⑨	1,706,577
特別収支差額⑩(⑧-⑨)	30,297,423
当期活動収支差額⑪(⑦+⑩)	30,448,394
前期繰越活動収支差額⑫	181,409,892
当期末繰越活動収支差額⑬=⑪+⑫	211,858,286
基本金取崩額⑭	0
基本金組入額⑮	0
その他の積立金取崩額⑯	0
その他の積立金繰入額⑰	45,000,000
次期繰越活動収支差額⑱(⑬+⑭-⑮+⑯-⑰)	166,858,286



平成21年度琴清苑事業計画・収支予算(抜粋)

I 経営方針

今年度は、介護報酬が改定される年度であり現在のところ全体で3%(在宅1.7%、施設1.3%)のアップが見込まれています。平成12年の介護報酬導入後初めての増額ですが、これらは福祉施設の安定的な労働条件による人材の確保が困難となり、質の高い利用者サービスを維持することが難しくなってきたことが大きな要因であろうと考えられます。新聞等マスコミにおいては、これらが直接、安定的な労働力確保の人的費に向けられるような報道をしていますが、過去数度にわたる改定により介護保険導入時より5%以上の減額が行われていることや、今回の改定報酬の加算要件を確認しても容易に人的費に向けられる程のアップにはなりそうにもありません。

介護報酬の収入により運営が支えられている介護福祉施設にあっては、施設を取り巻く社会背景に左右されることのないよう財政基盤の強化に努め、「利用者の生活を守る」ことを再認識し、更なるサービスの質の向上、施設職員・非常勤職員の安定雇用・育成、より良い介護体制の再構築、各委員会の充実強化に積極的に取り組んでいくこととともに、情報開示、継続雇用制度の活用、介護サービス情報の公表、第三者評価の実施・結果公表、苦情処理体制についても充実を図っていきます。

また、老朽化著しい施設の改築計画については、法人の中・長期計画の中で平成30年度を目途に全面改築を行うこととし、全年度より改築資金の積立てを開始したところであり、さらには、昨年12月に策定された「社会福祉施設等の耐震化促進事業」における耐震診断を今年度中に行い耐震化の促進についても着手する予定です。

※ 詳細は事業計画書をご一読ください。

資金収支計算書(当初予算)	
勘定科目	琴清苑会計
経常活動収入計①	389,981,000
経常活動支出計②	365,090,000
経常活動資金収支差額③(①-②)	14,871,000
施設整備等収入計④	2,800,000
施設整備等支出計⑤	3,800,000
施設整備等資金収支差額⑥(④-⑤)	-1,000,000
財務活動等収入⑦	12,739,000
財務活動等支出⑧	26,000,000
財務活動等資金収支差額⑨(⑦-⑧)	-13,261,000
予備費⑩	810,000
当期資金収支差額合計⑪(③+⑥+⑨-⑩)	0
前期末支払資金残高⑫	190,114,843
当期末支払資金残高⑬(⑫+⑪)	190,114,843



4月10日 お花見
奥多摩湖駐車場にて



七夕飾り

いよいよ今年も利用者の方々のために、七夕飾りを飾ります。今年も利用者の方々のために、七夕飾りを飾ります。今年も利用者の方々のために、七夕飾りを飾ります。



花祭り

4月8日は花祭りです。今年も利用者の方々のために、花祭りを開催します。今年も利用者の方々のために、花祭りを開催します。今年も利用者の方々のために、花祭りを開催します。

ドクター中野の星のおはなし No.32

ビッグバン

万物は例外なく年をとり老化する。宇宙といっても当然のこと。

時間、空間、無の世界等、物質を含めプランクサイズと呼ばれる極微の大きさをポロリと生まれた後、インフレーションを起こしその他の要因で大爆発（ビッグバン）を起こして成長している。この広がりが続けば次第にとろけてゆくといわれる。そしてビッグバンを次の4期にわけろ。

- I. ビッグバンで生じた若々しく盛大に衝突・合体を繰り返す。
- II. 銀河の活動は沈静する退屈な中年の時代。
- III. 思いの外、まだ元気といえる時期
- IV. 銀河の輝き、拡がりとは鈍く暗い世界に向かう。

クエーサーは子供の時代の名称

宇宙に始まりがあったのならは何年たっているのか。今のところ2001年に打ち上げられたWMAPウィルキンソン・マイクロ波非等方性探査衛星が高い精度を描き出すことに成功し、現在この観測から今の宇宙年齢は137億年前後であることをつきとめた。

無から出た宇宙

一瞬のビッグバンでぬけがらになったその後の空間はどうなったのかと聞かれれば時間も空間もそのときになくなってしまったのだからもはやそこには時間も無い。時は考えられないなどと返事が出来るかもしれない。その反面どんどん膨張してゆく宇宙と逆算させて昔に戻すことを考えると、宇宙のことは小さな小さな世界の出来事で、量子の活躍する場所として好都合とされるが良く分からない。原子よりはるかに小さな無の世界からポロリからあつという間に短時間のうちに「インフレーション」という1000光年を拡げたという。何と支上りな宇宙形成だといわれる。


量子論の無とは真空の躍動的なエネルギーはトンネル効果という方法で素粒子がこの壁を通り抜けることが出来るのだという。どうにもよく分からぬが量子論の世界では無の世界が急激なインフレーションで膨張する。そこで無ではなくなるという。原子よりも小さな物質も通りやすくなり、「宇宙は無のゆらぎから生まれる」といわれるようになる。50億年後、星・銀河・宇宙物質も作られる。現在一つの銀河に生命が存在しなくても、生活が続くということになる。何とも支上りな宇宙創成といわれてはいるが今のところ安定している。「火の玉宇宙論」といわれるこのアイデアを思いついたのはG・ガモフという大天文学者だが水爆の巨大な火の玉が膨らむのを見て、こんな火の玉で宇宙が創られたと考えたらしい。



図：宇宙の誕生 藤井旭「宇宙図鑑」より

ててどすた
ぜもん美いいじ
ひいに味かもっ
おけキシヤのど
試ますムイメが
しすチ季ロ欲汗
あよを節・くむ
。のせすさな
。せてがくら
。るな。この
季節は冷

編集後記



ボランティア状況 (4月~6月)
(敬称略)

シート交換
指 杉山 初
庄 幸仕
奥多摩幸仕会



入死された利用者 (4月~6月)

6月	6月	5月	5月	5月	4月	4月	4月
昭島市	立川市	世田谷区	足立区	立川市	練馬区	世田谷区	府中市
1名	1名	1名	1名	1名	1名	2名	1名

行事予定

9月	8月	7月
25日	25日	19日
28日	24日	16日
15日	13日	12日
盆踊り	盆踊り	盆踊り
迎え火	迎え火	迎え火
盆供養	盆供養	盆供養
敬老感謝祭	敬老感謝祭	敬老感謝祭
彼岸供養	彼岸供養	彼岸供養
屋敷会	屋敷会	屋敷会

